

決算の詳細はWebサイトからもご参照いただけます。



<http://www.lecip.co.jp/hd/ir/>

High light

米国クラーク郡交通局へ路線バス用運賃收受システムを納入

7月、米国の連結子会社LECIP INC.は、日系企業で初めて、米国ワシントン州クラーク郡バンクーバー市にあるクラーク郡交通局へ路線バス用運賃收受システムを納入しました。同交通局は、ワシントン州クラーク郡を中心として、約30路線100台以上のバスを運行していますが、そのすべての路線バス用運賃箱が当社製に入れ替えられ、営業所には最新の精算機や売上情報管理システムが導入されました。当社のシステムは、運賃箱の性能向上による適正な運賃の收受や、交通局のセントラルシステムの統合を可能とし、乗客の利便性の向上とともに交通局の業務効率化を実現しました。運賃箱には乗客が投入した硬貨や紙幣を自動で計数し、運賃精算をスムーズにする機能や、バスの乗り継ぎ券を自動で発券する機能が搭載されました。また、車上の運賃箱と交通局のバックヤードシステムとが連動するようになり、交通局では、日々の詳細な売上げ実績データに基づく現状分析や、遠隔でのソフトウェア更新を含むメンテナンス作業を適時適切に行うことが可能となりました。





代表取締役社長
杉本 眞

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
 当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に、個人消費及び企業の設備投資ともに緩やかな回復基調にありますものの、新興国経済の成長鈍化や英国のEU離脱問題など海外情勢の不安定化による急激な円高や株式市場の混乱等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。
 このような状況のなか、当社グループの上期の連結業績につきましては、米国市場における路線バス用運賃収受システムの納入や、国内市場における新製品のカラーLED式行先表示器の好調な受注状況が増収要因となった一方、OBC-VISION（液晶表示器）、通信基地局向け無停電電源装置の今期の納入が下期に集中することなどから、売上高は、輸送機器事業、産業機器事業ともにほぼ前年同期並みとなりました。営業損益は、北米向け運賃収受システムの開発が一段落したことにより、赤字幅が縮小し、改善いたしました。今後も、社業の成長に向けて全力を尽くしてまいりますので、これまでと変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

Business Segment Overview

事業別営業の概況



輸送機器事業

路線バスや鉄道用のワンマンシステム機器をトータルに提供し、乗客の利便性向上をサポートしています。また、バス・鉄道・トラック・乗用車に搭載される照明機器の製造・販売も行っています。

主な製品

バス・鉄道用システム機器

- ICカードシステム
- 運賃箱
- 整理券発行器
- OBC-VISION(液晶表示器)
- LED式行先表示器
- 運行管理システム



カラーLED式行先表示器



ICカードリーダー



運賃箱



OBC-VISION(液晶表示器)

バス・鉄道・自動車用照明機器

- 室内用・荷室用照明機器



保冷・冷凍車向け荷室用LED灯具



新幹線用照明

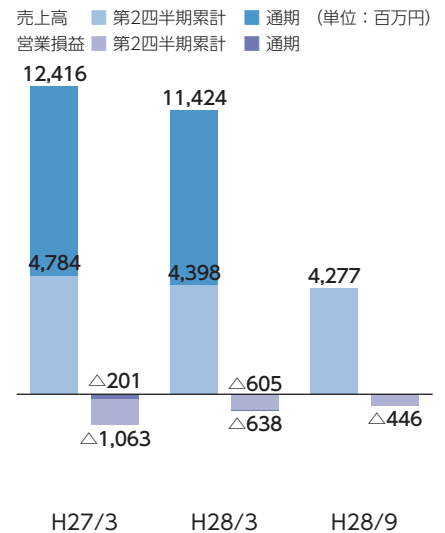
当第2四半期の営業概要

米国市場において路線バス用運賃収受システムの納入をしたものの、国内案件の納入が下期に集中していることから、売上高は前期並みとなりました。また、北米市場関係の開発費や経費の減少により赤字幅が縮小しました。

売上高構成比
65.0%

売上高4,277百万円
前年同期比2.8% ↓

営業損益△446百万円
前年同期は6億5百万円の営業損失

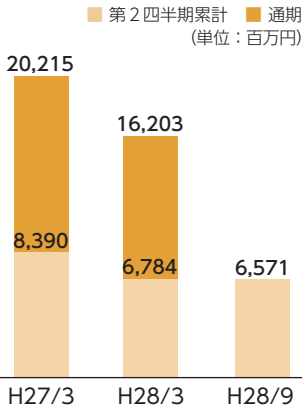


TOPICS 「しゃべるバス停」を開発

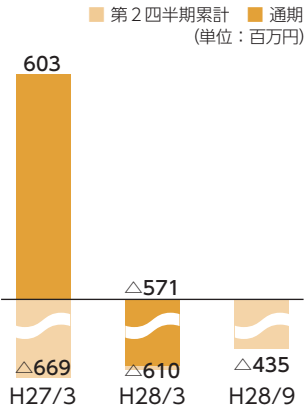
6月、レシップ株式会社は、バス停留所のための音声案内システム「しゃべるバス停」を開発しました。本システムは、バス停を利用する乗客に乗り場の位置を案内したり、到着したバスの行き先を音声でお知らせしたりすることができます。視覚的な案内に加えて、音声でも案内情報を提供することで、より利用しやすい公共交通環境を実現します。



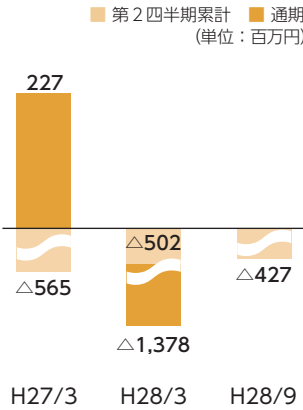
売上高



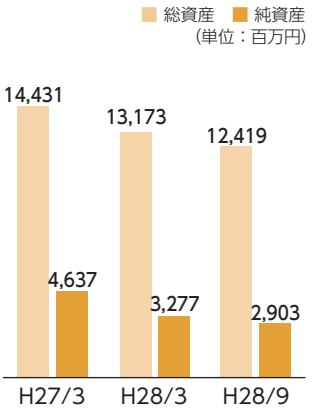
営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



総資産・純資産



産業機器事業

インバーター技術をベースとした産業用電源関連機器を提供するほか、燃焼器具用変圧器等の高電圧製品を扱っています。また、プリント基板の実装事業も行っています。

主な製品

- バッテリー式フォークリフト用充電器
- 屋外用無停電電源装置
- LED電源
- 直管型LEDランプ
- 屋外蛍光灯看板用電子安定器
- ネオン変圧器(巻線式・電子式)
- プリント基板実装事業



屋外用無停電電源装置



LED電源



可搬型
無停電電源装置



プリント基板

当第2四半期の営業概要

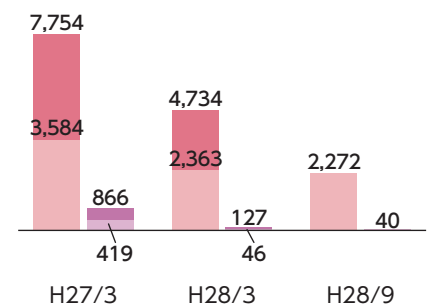
プリント基板実装事業で新規顧客の獲得を進めましたが、通信基地局向け無停電電源装置納入の下期への集中と、商品構成の変化による原価率の上昇もあり、減収減益となりました。

売上高 第2四半期累計 通期 (単位:百万円)
営業損益 第2四半期累計 通期

売上高構成比
34.5%

売上高 **2,272**百万円
前年同期比3.8% ↓

営業利益 **40**百万円
前年同期比13.4% ↓



TOPICS SITCE2016に出展

10月、シンガポールで開催された公共交通に関する国際会議であるSITCE2016の展示会に出展しました。自動運賃収受システム(AFC)と運行管理システム(TMS)のPRに加え、カラーLED式行先表示器、OBC-VISION(液晶表示器)、アーカンシアのICカードリーダーライタなどの製品を展示し、来場者からご好評を頂きました。



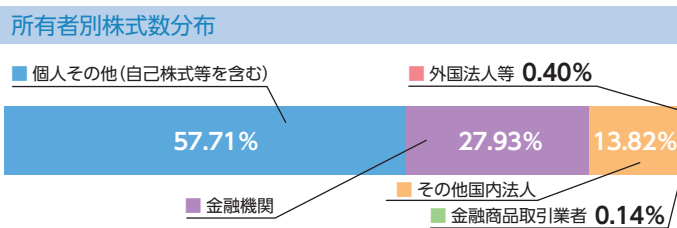
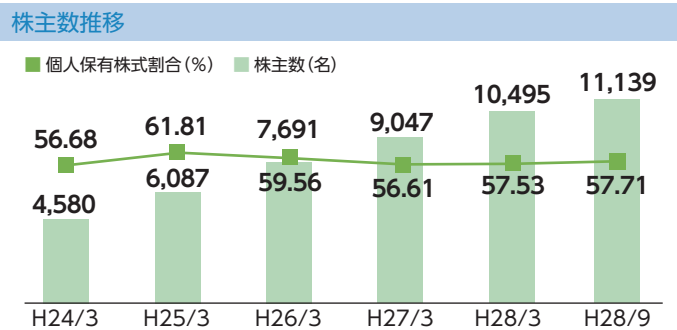
会社概要	
商号	レシップホールディングス株式会社 (英文社名: LECIP HOLDINGS CORPORATION)
所在地	〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2 TEL.058-324-3121 FAX.058-323-2597
設立	昭和28年3月
資本金	7億3,564万円
従業員	連結545名
上場取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部

役員	
代表取締役社長	杉本 眞
専務取締役	山口 芳典
取締役	長野 晴夫
取締役	杉戸 庸晃
取締役 監査等委員	木村 静之 (社外)
取締役 監査等委員	杉山 涼子 (社外)
取締役 監査等委員	内木 一博 (社外)

レシップグループ (※は連結対象会社)	
レシップ株式会社*	
レシップエスエルピー株式会社*	
レシップ電子株式会社*	
レシップエンジニアリング株式会社*	
LECIP INC. (米国)*	
LECIP (SINGAPORE) PTE LTD (シンガポール)*	
LECIP THAI Co., Ltd. (タイ)*	
LECIP ARCONTIA AB (スウェーデン)*	
岐阜DS管理株式会社	
レシップ産業株式会社	

株主メモ	
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
公告の方法	電子公告により行う。【公告掲載URL http://www.lecip.co.jp/hd/ 】 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株式の状況	
発行可能株式総数	44,000,000株
発行済株式総数	12,798,200株
株主数	11,139名



大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
レシップ社員持株会	1,049,940	8.51
名古屋中小企業投資育成株式会社	936,480	7.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (株式付与ESOP信託口)	603,044	4.88
株式会社十六銀行	560,000	4.53
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (役員報酬BIP信託口)	393,608	3.19
杉本 眞	383,940	3.11
レシップ取引先持株会	348,400	2.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (従業員持株ESOP信託口)	274,900	2.22
朝日火災海上保険株式会社	264,400	2.14
日本生命保険相互会社	260,000	2.10

注：持株比率は自己株式(455,897株)を控除して計算しております。